

# 西脇市立学校学習環境規模 適正化推進計画（案）に 関する懇談会



R5.9 西脇市教育委員会教育創造部学校適正推進課

# 西脇市の現状



## ○小学校区別就学前児童人口

令和5年7月1日現在：住民基本台帳人口より

年齢区分	生年月日\小学校	西脇	日野	比延	双葉	重春	芳田	楠丘	桜丘	計
6歳児	平成28(2016)年4月2日 ～平成29(2017)年4月1日	79	28	17	1	128	12	27	13	305
5歳児	平成29(2017)年4月2日 ～平成30(2018)年4月1日	72	31	12	2	105	12	20	18	272
4歳児	平成30(2018)年4月2日 ～平成31(2019)年4月1日	60	21	9	4	112	8	18	10	242
3歳児	平成31(2019)年4月2日 ～令和2(2020)年4月1日	56	34	10	2	85	10	23	12	232
2歳児	令和2(2020)年4月2日 ～令和3(2021)年4月1日	40	24	10	2	94	1	14	13	198
1歳児	令和3(2021)年4月2日 ～令和4(2022)年4月1日	60	27	12	2	99	6	15	6	227
0歳児	令和4(2022)年4月2日 ～令和5(2023)年4月1日	48	27	11	4	84	9	11	7	201

年間約200人ということは・・・

市内全体で6学級しか編制できない(35人学級)

約8割

西脇・日野・重春小学校

約2割

比延・双葉・芳田・楠丘・桜丘小学校

# 学校規模・学校配置の基本的な方針



## ① 基本的な考え方

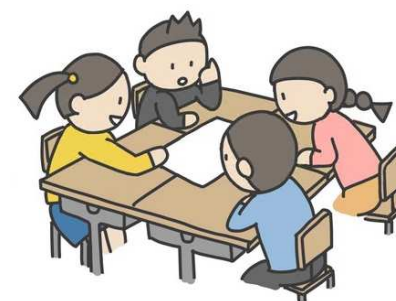
- 子どもを中心に据え、子どもにとって望ましい学習環境の実現を図る。
- 全ての学年で、一定の学習・生活集団規模の確保を目指す。

学び合い  
切磋琢磨できる  
規模の確保



## ② 子どもたちにとってより良い学習環境 その1

- **学校運営**  
教職員をバランスよく配置でき、教職員の共通理解が図れること。
- **学習活動**  
班活動やグループ活動に少人数による制約がなく、協働的な学習活動ができること。
- **教科指導**  
教科に応じた教員配置ができること。（中学校）



## ② 子どもたちにとってより良い学習環境 その2

- **人間関係**  
児童生徒の人間関係が固定化しにくいこと。
- **集団生活**  
多くの人との人間関係の形成力が育成できること。
- **部活動**  
生徒の興味や適性に合う部活動の選択肢が準備しやすいこと。



## ② 子どもたちにとってより良い学習環境 その3

- **学校行事**（体育大会・運動会、文化祭・音楽会等）  
安定的かつ効果的に運営できること。



- **学級運営**  
複式学級を解消することで、多様な考え方にふれることができ、教職員の業務負担も軽減することができること。



## ② 子どもたちにとってより良い学習環境 その4

### ○ 保護者の負担

P T A 役員や活動への負担が偏らないこと。



「子どもたちにとってより良い学習環境」とするためには、**学校にはある程度の教員数、ある程度の児童生徒数、ある程度の学級数の確保が必要**となる。

## ③ 適正規模

- 中学校  
1学年2学級以上が確保できること
- 小学校  
複式学級編制が生じないこと





# 学校規模・学校配置の基本的な方針

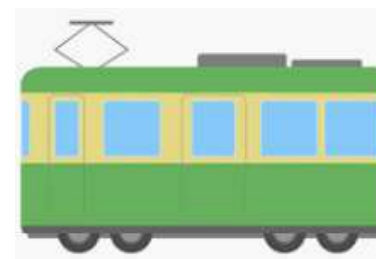
## ④ 適正通学条件

ア 通学時間 **おおむね 1 時間以内**

イ 徒歩・自転車の通学距離

小学生 **おおむね 4 km以内**

中学生 **おおむね 6 km以内**



# 西脇市の状況① 西脇東中学校区



西脇東中学校区についてお伝えします。

令和11年度までは令和5年5月1日の学校基本調査ならびに7月1日の住民基本台帳による人数、令和12年度からは人口推計による人数

	年度	R 5	R 6	R 7	R 8	R 9	R 10	R 11	R 12	R 13	R 14	R 15
比延小	新1年	16	12	9	10	10	12	11	12	11	10	10
	全体数	119	108	91	76	74	69	64	64	66	66	66
	学級数	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6
双葉小	新1年	2	2	4	2	2	2	4	3	3	3	3
	全体数	31	26	24	17	18	14	16	17	16	17	18
	学級数	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3

学校全体の学年数が3学級

- 1, 2年で1学級
- 3, 4年で1学級
- 5, 6年で1学級

**複式学級**

1, 2年    3, 4年    5, 6年    それぞれ同じ教室で授業を受ける。

# 西脇市の現状② 西脇南中学校区



西脇南中学校区についてお伝えします。

令和11年度までは令和5年5月1日の学校基本調査ならびに7月1日の住民基本台帳による人数、令和12年度からは人口推計による人数

	年度	R 5	R 6	R 7	R 8	R 9	R 10	R 11	R 12	R 13	R 14	R 15
重春小	新1年	122	105	112	85	94	99	84	76	73	69	66
	全体数	742	697	704	674	625	617	579	550	511	495	467
	学級数	22	21	22	21	20	20	19	19	18	17	16
芳田小	新1年	13	12	8	10	1	6	9	8	7	7	6
	全体数	76	73	66	62	58	47	43	39	39	36	42
	学級数	6	6	6	6	6	5	5	5	5	5	5

学校全体の学年数が5学級 ⇒ 1, 2年か2, 3年で1学級

1、2、3、4、5、6年

1, 2年か2, 3年が同じ学級で授業を受けることに

**複式学級**

# 西脇市の現状③ 黒田庄中学校区



黒田庄中学校区についてお伝えします。

令和11年度までは令和5年5月1日の学校基本調査ならびに7月1日の住民基本台帳による人数、令和12年度からは人口推計による人数

	年度	R 5	R 6	R 7	R 8	R 9	R 10	R 11	R 12	R 13	R 14	R 15
楠丘小	新1年	24	20	18	23	14	15	11	16	15	14	14
	全体数	154	148	138	134	127	114	101	97	94	85	85
	学級数	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6
桜丘小	新1年	12	18	10	12	13	6	7	11	10	10	9
	全体数	99	104	96	91	87	71	66	59	59	57	53
	学級数	6	6	6	6	6	6	6	5	5	5	5

学校全体の学年数が5学級 ⇒ 2, 3年で1学級

1、2、3、4、5、6年

2, 3年が同じ学級で授業を受けることに

**複式学級**

# 西脇市の状況④ 西脇中学校校区



西脇中学校校区についてお伝えします。

令和11年度までは令和5年5月1日の学校基本調査ならびに7月1日の住民基本台帳による人数、令和12年度からは人口推計による人数

	年度	R 5	R 6	R 7	R 8	R 9	R 10	R 11	R 12	R 13	R 14	R 15
西脇小	新1年	73	72	60	56	40	60	48	44	42	40	38
	全体数	409	416	416	397	372	361	336	308	290	274	272
	学級数	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12
日野小	新1年	23	31	21	34	24	27	27	17	16	15	15
	全体数	160	162	153	164	166	160	164	150	145	126	117
	学級数	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6

西脇小と日野小については、減少傾向が続くが複式学級には当面の間ならないと想定しています。

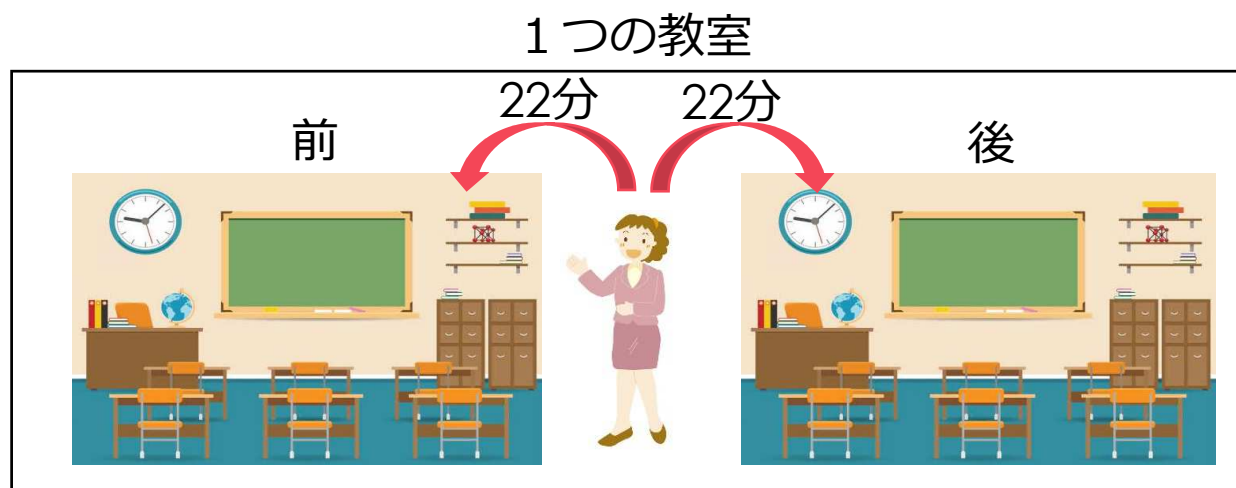
# 少子化の影響 複式学級

## 複式学級とは

複式学級とは、2学年の児童数が**一定の人数以下**となった場合、**2つの学年の授業を1人の教員が同時に行う**学級のことをいう。

学年	兵庫県の基準
1、2年生	1、2年生合わせて8人以下
2～6年生	2学年合わせて14人以下

場合によっては45分の半分が授業で、残りは自主学習となる場合がある。



# 西脇市が目指す教育

## 将来のイメージ図

西脇市小中一貫教育全体構想

心紡いで 彩り豊かな人材 の育成

～ 織りなすところで描く こどもの未来 ～

15歳  
14歳  
13歳  
12歳  
11歳  
10歳  
9歳  
8歳  
7歳  
6歳  
5歳  
4歳  
3歳  
2歳  
1歳  
0歳

乳児期  
0～2歳



幼児期  
就学前期  
3～6歳

【幼児期までに育ててほしい10の姿】  
・健康な心と体・自立心・協同性・道徳性・規範意識の芽生え・社会性  
との関わり・思考力の芽生え・自然との関わり・生命尊重・数量や図  
形・標識や文字などへの関心・言葉による伝え合い豊かな感性と表現

小学校  
7～12歳

小中一貫教育

中学校  
13～15歳



高等学校

就労等  
社会的自立



全教科において系統表を基にした「読解力」の育成  
リーディングスキルテスト（小6・中1）

英語コミュニケーション力調査  
「GTEC」（小6）



市内統一学力調査（小3～5）

市内統一学力調査（中1・2）

英語検定公費補助（中1～3）  
英語コミュニケーション力調査  
「GTEC」（中1・2）

小学校1年生から中学校3年生まで  
各教科「学びの系統カリキュラム」

情報活用能力の育成  
(GIGA スクール構想)

教科担任制の円滑な導入（小5・6）

円滑になめらかな接続＜園小接続カリキュラム＞  
こども園5歳児：小学校への「アプローチカリキュラム」  
小学1年生：「スタートカリキュラム」

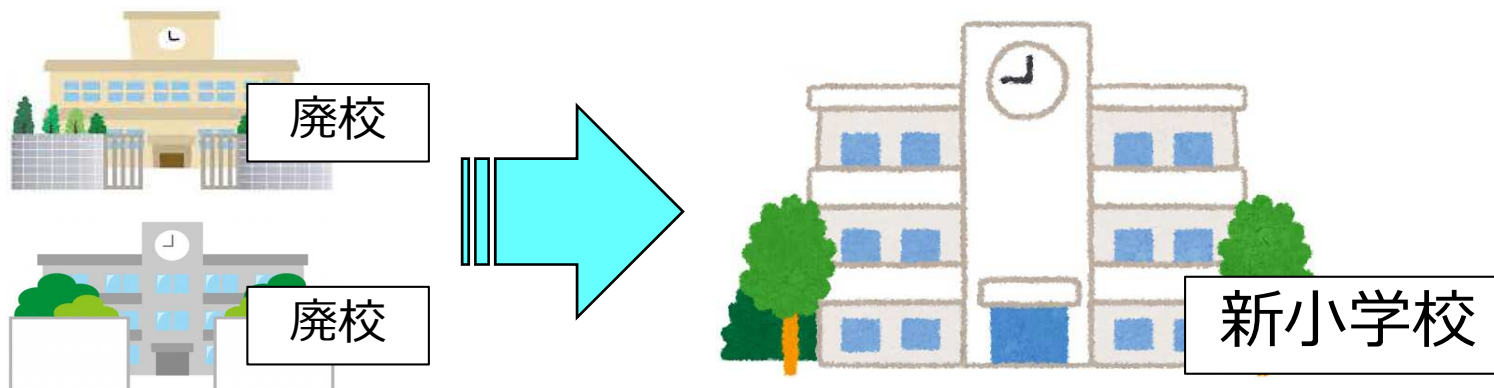
非認知能力育成カリキュラム  
「織りなす学び」（小1～中3）  
「感情をコントロールする力」「やりぬく力」「自尊心」  
「自制心」「共感する力」「合意形成力」  
「コミュニケーション力」  
こころの健康教育アシスタント配置

発達支援

学校園でつなぐ「特別支援教育」（特別支援学級・通常の学級での支援・通級指導

卒業後へつながる特別支援

# 学校統合スケジュール



統合校	拠点	統合予定
比延小	比延小	令和11 (2029) 年
双葉小		
重春小	重春小	令和12 (2030) 年
芳田小		
楠丘小	楠丘小	令和12 (2030) 年
桜丘小		

約6年後から



- ・ 統合までの学習環境の確保

新たな人間関係の構築が円滑に行えるよう、該当学校間の合同学習や交流事業の実施を行うこと。

- ・ 児童の心の配慮について

統合による児童の心的ストレス等に配慮を行うこと。

- ・ 通学に関すること

通学区域が拡大されることから、児童の登下校時の安全安心を確保すること、また、スクールバス導入については、その運行方法等の協議を行うこと。